

チャリティーカレンダー 2011

佐藤 節子



女性会の事業テーマである「環境と福祉」の一環として、12月25日～1月20日までチャリティーカレンダー事業を実施しました。この事業は企業や家庭で余っているカレンダーを提供いただき、必要な方に1部100円以上で市内各所で販売し、その収益金を子ども達の教育支援に役立てることを目的にしています。売り上げも年々増加しており、皆様のご協力のおかげと感謝しております。

この事業は本年度関東商工会議所連合会より「ベストアクション表彰」を受賞しました。



表彰状



新入会員紹介

管理栄養士が考えた安心・安全なお弁当をお届けしています。
市内でも珍しい病態食(糖尿病や人工透析中の方向け食事)も扱っています。ぜひご利用下さい

けんたくん 相模原中央店
川上 恭美
中央区相生1-13-11
電話 042-707-9480
FAX 042-707-9480



事業報告

3月11日
関東商工会議所女性会連合会
東京商工会議所女性会共催フォーラム
6月17日
神奈川県商工会議所女性会連合会総会
10月18日
相模原商工会議所内部団体連絡協議会



会長挨拶

相模原商工会議所女性会
会長 猪熊 幸江



会員の皆様には、日頃から会の運営にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

相模原商工会議所女性会は、商工会議所内部団体として女性経営者の資質向上や商工業の振興、会員間の連携・親睦を深めるとともに、社会福祉の増進に寄与することを目的に活動しています。今年度の活動方針は「環境と福祉」をテーマに掲げ活動しており、年末に企業等から提供頂いたカレンダーを販売して子ども達の教育支援に役立てる事業や児童養護施設「中心子どもの家」との交流などを行っています。このほか、市民祭りへの出店や各種研修会など、年間を通じて様々な事業を行っており会員との交

流・結束を深めています。

来年度は相模原商工会議所女性会創立40周年を迎えます。この大きな節目に向け、様々なイベントや事業を計画しているところです。今年3月に発生した東日本大震災の影響により、やむなく中止となった事業もありましたが、今年度は来年度に向けた準備期間と捉え、内部の充実を図り、会員同士の親交を深めるとともに、更なる女性会の発展のため常に向上心を失わず自ら研鑽を積み、会の活性化に努めて参る所存であります。会員皆様の更なるご支援・ご協力をお願い致します。

～目次～

会長挨拶	1	女性のための事業承継セミナー開催	3
新年会 シルク・ドゥ・ソレイユ		青年部との交流事業について	3
『クーザ』鑑賞&食事会	2	チャリティーカレンダー2011	4
児童養護施設「中心子どもの家」との交流	2	新入会員紹介	4
神奈川県商工会議所女性会連合会 会員大会	2	事業報告	4
第39回 通常総会	2	あとがき	4

あとがき

秋が色濃くなってまいりました。「さえずり」発行の回数を重ねるごとに、各分会の活動状況を伝える会員の文章がさえてきました。「表をみせ、裏をみせて散るもみぢ」のようにあざやかな女性会です。(Y.Y)



広報委員長 山口 廣子
副委員長 吉原洋子、判治君代
委員 中村光子、森 裕子、小野真弓、森山裕美



17号
2011年11月20日

発行:相模原商工会議所女性会
〒252-0239
神奈川県相模原市中央区中央3-12-3
TEL 042-753-8135

新年会 シルク・ドゥ・ソレイユ 『クーザ』鑑賞&食事会

木下 暉子

今年の新年会は2月7日、原宿ピクトップにて話題のインド古語サンスクリット語で「宝箱」を意味する『クーザ』鑑賞。クーザは少年イノセントが思い描く人間の美しさ、強さ、楽しさ、恐怖を数々の演目で表現してくれました。また、空中回転するホイールの上で縄跳びをしたり、落下防止ネットなしのワイヤ渡りなど命がけの演目等が多く、その一方で笑い要素たっぷり！ドキドキ、ワクワク遊園地のような瞬間を味わ

い、今年も頑張るぞという気持ちにさせてもらいました。その後、“まい泉”青山本店で美味しい食事をして締めくくることが出来ました。



会場の前で

児童養護施設 「中心子どもの家」 との交流

成川 まさ子

今年で6回目を迎えた「中心子どもの家」との交流。今年は役員会で昨年と同じ映画鑑賞のためのチケット代を贈呈することに決まりました。3月28日に施設を訪問し、春休みを利用して「映画鑑賞にお役立てください」と届けてきました。ところが、3月11日に東日本大震災があったため、今年は行く機会を逃してしまい、未だに行けていないとの連絡がありました。楽しみにしていた子ども達に

とっては、さぞかし残念だったと思いますが、震災後の状況では仕方なかったと思います。今度は、冬休みを利用して好きな映画を見てもらい、楽しんでいただければ幸いです。



子ども達に囲まれて

神奈川県商工会議所 女性会連合会 会員大会

判治 君代

6月17日(金)神奈川県商工会議所女性会連合会会員大会がロイヤルホールヨコハマにて開催されました。当日は県下12商工会議所女性会126名が参加しました。会員大会後は、元NHKエグゼクティブプロデューサーの今井彰氏による「日本人の底力～プロジェクトXに込めた想い～」をテーマに講演会が開催されました。講演の中で、黒部ダム建設の話もあり、黒部を訪れた方も多いと思いますが、

ダム建設に関わる人々の壮絶な命がけの戦いがあったことを知り、命の尊さが身にしみる思いでした。私は初めて会員大会に女性会の一員として参加できたことに感謝しました。



想いを込めて語る今井氏

第39回 通常総会

清水 則子

4月27日(水)相模原市立産業会館国際商談室にて第39回通常総会が開催され、議案はいずれも原案どおり承認されました。

総会終了後、商工会議所会議室にて座間専務理事をお迎えし、女性会との懇談会を開催致しました。

女性会活動の一つであるエコについて、座間専務理事から経験豊富なお話をして頂きました。東日本

大震災による計画停電の時期であり、資源の大切さをより身近な問題として捉え、会員からも活発な意見が出ました。エコ活動は地球に対するマナーです。今後も女性会としてエコ活動を推進する上で有意義なお話でした。



女性会の歌で開始

女性のための 事業承継セミナー開催

本間 セツ

平成22年11月26日商工会議所役員会議室において、研修委員会主催の女性のための事業承継セミナーが開催されました。

演題は「後継者と話し合っていますか？ それとも…」講師は中小企業応援センター事業コーディネーターの石田勝久先生。

お話は事業承継の現状から入り、円滑に行うにあたっての課題、そして方法と対策に進みます。参加者の中には事業承継についての深刻な悩みをお持ちの方は少ないように見受けられ、一番関心の深かったことは財産相続についてのように思われました。

贈与税と相続税の税率の比較と対策や平成20年10月1日に施行された「中小企業経営承継円滑化法」について詳しく解説され興味深いものでした。

最終的には1社1社の抱える課題は別々で、それには個別の相談が必要です。すでに時遅しの感のあるわが社を振り返り、今からでも真剣に取り組まなければと反省しました。難しい課題でしたが、石田先生の優しくユーモアのあるお話と内容の濃さにとっても充実した時間を過ごすことが出来ました。



熱心に聴く会員

青年部との 交流事業について

松井 和美

事業承継問題について青年部との意見交換会を、去る6月23日に商工会議所役員会議室において開催致しました。関戸青年部会長をはじめとして、10名の会員のご出席を頂きました。会社経営の「所有」と「経営」の一致は当たり前すぎて事業承継は改めて考えていないものと思われがちです。後継者承継については、「当事者同士ではなかなか話し合いがされていないのでは？」等の問題からいくつか質問を青年部の皆さんにさせて頂き、忌憚のない意見を聞かせていただきました。また、一番気になっている点として、多くの会社では、経理担当者とし

での母親の存在があります。事業承継において母親が障壁になっているのかどうかについても意見を伺いました。話し合いの中で意外にも長男ではなく次男の方が多く継承されていることが分かりました。母親とも和気あいあいとスムーズに事業がなされていること、先代との承継が上手に行われている等の意見もありました。和やかなムードの中、最後に青年部会長から総評を頂きまして無事終了致しました。



なごやかな交流